

2024 年度岩渕薬品 SDGs

6 月 22 日（土）第 1 回クリーン活動報告書

まるごと印旛沼 2024 コラボ企画（まるごと印旛沼・岩渕薬品・伊藤園）

場所：佐倉市鎗木町高崎川沿岸

岩渕薬品 SDGs 参加人数：18 名

千葉大学予防医学センター：井手先生ご家族 3 名

まるごと印旛沼：11 名

回収重量：14.5kg

前日 6/21（金）气象台から関東甲信地方が梅雨入りしたとみられると発表がありました。平年より 2 週間以上も遅く、史上 3 番目に遅い梅雨入りだそうです☔
前日の大雨で開催を心配しておりましたが、当日は梅雨晴れで素晴らしい青空の下のクリーン活動となり、『まるごと印旛沼 2024』コラボ企画は、総勢 32 名でのクリーン活動となりました。



当日は、高崎川沿岸を1時間ほどクリーン活動し、14.5kgのゴミを回収しました。
岩瀬薬品 SDGs クリーン活動も3年目を迎え、親子連れでの参加が定着しつつあり、ほのぼのとした雰囲気が癒されますよね(^_^)



開催の冒頭では、まるごといんばぬまプロジェクト久保田様より、海洋プラスチック問題による影響など、活動の趣旨説明をしていただきました。



海洋プラスチックゴミは7～8割が陸域から河川を通じて海へ流出しているそうです。陸上から海洋に流出したプラスチックごみの発生量を調査した研究によれば、ゴミの発生量（国）ランキングでは上位を東・東南アジアの国々が占めています。ランキングは以下の通りです。

1. 中国 353万トン/年
2. インドネシア 129万トン/年
3. フィリピン 75万トン/年
4. ベトナム 73万トン/年
5. スリランカ 64万トン/年

ちなみに、同調査では、アメリカのプラスチックごみ発生量は11万トン/年で20位、日本は6万トン/年です。

原因としましては、プラスチック生産量の増加や適切な処理がされていないなどがあります。

『まるごといんばぬま』活動の1つとして、この適切な処理をされず、捨てられたプラスチックが河川を通じて海へ流出してしまうことを未然に防ぐための活動とご理解いただけますと幸いです。

次回、第2回岩瀬薬品SDGsクリーン活動は、10月佐倉秋祭りに予定しています。社内外更なる輪が広がり、たくさんの方々のご参加をいただけること楽しみにしておりますv(^^)